

2018年1~2月開催

2017(H29)年度 **名古屋**

「アパレル製品の基礎知識」講座の御案内

(一社)日本繊維技術士センター (JTCC) 東海支部

JTCC では、各種繊維の特性や糸・布帛・染色仕上加工・製品製造に関する技術講座を毎年複数開催し、多くの受講者様からご好評を頂いております。

その内、JTCC 東海支部では、下記要領にて『アパレル製品の基礎知識』講座（名古屋）を開催します。多数の方々にご参加頂きたく、ここにご案内申し上げます。

1. 講座の趣旨

本講座は、縫製やアパレル製品に関与されている営業、企画、製品開発、製造、試験検査、品質管理、クリーニングなどに携わる皆様に、アパレル製品に関する基礎的、且つ実用的な知識を習得され、業務に役立てて頂くことを目指しております。

2. 講座の主な内容

下記カリキュラムに沿って JTCC が作成するテキストをベースに講義を行ない、適宜サンプルや写真、動画を用いて丁寧に解説します。講師は、JTCC 所属の各専門分野の技術士が担当します。

3. スケジュール

第1日目 <A 講座> 平成30年 1月27日 (土)	9:30~9:40	はじめに	平手 厚
	9:40~11:50 (130分) 昼休み	I. アパレル用材料の基礎	西村悌二郎
	12:40~14:50 (130分)	II. 染色加工の基礎	平手 厚
	15:00~15:40 (40分)	III. 繊維製品の二次加工とその注意点	平手 厚
第2日目 <B 講座> 2月10日 (土)	15:50~16:50 (60分)	IV. アパレル用材料の試験と検査	野口章一郎
	9:30~11:00 (90分)	V. アパレル製品の商品化プロセス	相馬 成男
	11:10~11:50 (40分) 昼休み	VI. 縫製仕様書 VII. 縫製工程の概要 (1)	米田 圭子
	12:40~13:30 (50分)	VII. 縫製工程の概要 (2)	米田 圭子

	13:40～14:40 (60分)	VIII. 代表的な縫製欠点	米田 圭子
	14:50～15:50 (60分)	IX. アパレル製品の試験と検査	吉仲 健一
	16:00～16:50 (50分)	X. 海外工場監査と評価 (CSR を含む)	吉仲 健一
第3日目 <C講座> 2月17日 (土)	9:30～11:00 (90分)	XI. 表示等の関連法規	上田 良行
	11:10～12:00 (50分)	XII. 衣料品の苦情事例解析実習	上田 良行 西村悌二郎
	12:50～16:50 (240分)		野口章一郎 平手 厚

XII. 苦情事例解析編は、①消費者苦情品の事例研究 (4～5名/班に分かれて原因、再現試験方法、再発防止のための予防・是正処置を討論) ②班毎の発表と質疑応答および事例解説を行ないます。

(尚、都合により講師を変更することがありますが、ご了承下さい。)

受講コース選択について

(1) 「基本コース(3日間) A・B・C講座」;

アパレル用材料、及び染色加工の基礎から学びたい受講者に最適なコースです。

(2) 「選択コース(2日間) B・C講座」;

アパレル用材料、及び染色加工の基礎を既に学んだことのある受講者に適したコースです。

受講お申込みの際は、「基本コース」或いは「選択コース」のいずれかを指定下さい。

【講師のプロフィール】

講 師	プ ロ フ ィ ー ル
上田 良行	元 岡本(株) 品質保証室 元 (株)ワコール 品質保証推進部 JTCC 評議員 TES 会員
相馬 成男	元 (株)レナウン 生産部技術グループ JTCC 評議員 TES 会員
西村 悌二郎	元 ユニチカ(株) 紡績並びに染色加工の技術開発・新商品開発 JTCC 参与
野口 章一郎	元 鐘紡/KBセーレン 合織製造の新製品・プロセス開発、縫製品開発 JTCC 執行役員 事務局長
平手 厚	元 ニッケ(株) 染色仕上げ加工技術、毛織物商品開発 JTCC 執行役員 副支部長 TES 資格所有
吉仲 健一	(株)ワコール 技術・生産本部 技術部 技術業務管理課 JTCC 評議員 TES 会員
米田 圭子	元 旭化成(株) 商品科学研究所 JTCC 執行役員 TES 会員

4. 会 場

金山 名古屋都市センター 14階 第一会議室

【JR、名鉄、地下鉄】 名古屋都市センタービルは金山駅(南口)に隣接しています。



5. 受講料

「基本コース(3日間) A・B・C講座」; ¥28,000-

「選択コース(2日間) B・C講座」; ¥22,000- (共に消費税含む)

6. 定員 30名(Max.) 尚、定員に達した時点で受付終了させていただきます。

7. 申込み方法

(1) 最後のページの申込書に記入の上、JTCC 東海支部宛 FAXでお申込み下さい。

FAX : 052-204-1469 <申込み期限 H30年1月18日(金) 必着>

受講申込書到着次第、受講料振込票、受講票をお送りします。

(2) JTCC のホームページからも申し込みが出来ます。

この場合、「名古屋会場」と明記下さい。

<http://jtcc.c.ooco.jp/content/education/education01.html>

8. 受講料のお支払方法

下記の郵便振替口座へお振込み下さい。

口座番号：00990-6-134918 加入者名：JTCC 教育活動委員会

* 領収証は「払込取扱票」の“半券”をもって代えさせていただきますが、別途必要な方は申込み用紙(FAX)に「要領収書」と記載下さい。後日、領収書を半券と交換で発行させていただきます。

* 郵便振り込みが出来ない場合は、申し込み FAX にその旨記載され、開講日に現金をお持ちください。当日、領収書を発行します。

9. お問い合わせ先

平手 厚 アパレル製品講座主担当 携帯電話 090-5626-9992

固定電話 0568-72-4724

e-mail: atsushitec@fj8.so-net.ne.jp

野口 章一郎 アパレル製品講座副担当 携帯電話 090-3055-7584

e-mail: bonjour.de.shoichiro@grace.ocn.ne.jp

☆ **講座内容の詳細** ；

第1日目<A講座>

I. アパレル用材料の基礎

- ①各種繊維および糸の種類・製造・性質
- ②織物、編物、不織布の種類・製造・性質

II. 染色加工の基礎

- ①染色方法と染色工程
- ②整理仕上げ工程

III. 繊維製品の二次加工とその注意点

- ①顔料プリント、昇華プリント
- ②熱転写マーク

IV. アパレル用材料の試験と検査

- ①繊維製品の品質管理を行う目的
- ②材料の検査
- ③材料の試験

第2日目<B講座>

V. アパレル製品の商品化プロセス

- ①アパレル商品企画の要点
- ②副資材（裏地、芯地）

VI. 縫製仕様書

- ①縫製仕様書とは
- ②縫製仕様書の見方と留意点

VII. 縫製工程の概要（ニット縫製および無縫製技術も含む）

- ①縫製準備工程
- ②縫製工程と仕上げ工程

VIII. 代表的な縫製欠点

- ①縫製欠点の種類
- ②発生原因と処置・対策

IX. アパレル製品の検査と試験

- ①生産ロットと検査
- ②初期量産品の検査と項目
- ③量産品の検査と洗濯試験
- ④量産品の検査実務

X. 海外工場監査と評価（CSRを含む）

- ①監査の種類と目的
- ②監査の重要性
- ③工場評価の項目

第3日目<C講座>

XI. 表示等の関連法規

- ①家庭用品品質表示法（繊維の組成、新 JIS 取扱い表示、はっ水）
- ②サイズ表示（日本工業規格）
- ③不当景品類及び不当表示防止法（機能性表示、原産国表示）
- ④医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律
（略称：医薬品医療機器等法、旧：薬事法）
- ⑤各種不適正表示に関する質疑応答

XII. 苦情事例解析編

- ①消費者苦情品の事例研究
（4～5名／班に分かれて原因、再現試験方法、再発防止のための予防・是正処置を討論）
- ②班毎の発表と質疑応答および事例解説

名古屋会場

「アパレル製品の基礎知識」講座 申込書

(一社) 日本繊維技術士センター (JTCC) 東海支部 行
(FAX : 0 5 2 - 2 0 4 - 1 4 6 9)

受講コース	「基本コース(3日間)」 「選択コース(2日間)」 ＜ご希望のコースを <input type="radio"/> でお囲みください＞	
受講者お名前		
会社名		
所属部署		
連絡先	住所	会社 or ご自宅
		〒
	TEL.	
	FAX.	
	e-mail;	

(諸連絡をメールでさせて頂くことがありますので、ハイフンやアンダーバー等明瞭に記載お願い致します。)

*上記情報は㊟として厳重に管理し、JTCCの教育講座以外の目的に使用しません。

以上